



## 平成20年3月期 中間決算短信

平成19年11月20日

上場会社名 テイカ株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部  
 コード番号 4027 URL <http://www.tayca.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内千秋  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 杉江一彦 TEL (06) 6208-6404  
 半期報告書提出予定日 平成19年12月21日

(百万円未満切捨て)

### 1. 19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	16,146	9.9	1,148	36.1	1,204	41.1	710	26.6
18年9月中間期	14,692	9.4	843	△9.4	853	△5.8	560	8.6
19年3月期	30,351	—	1,578	—	1,587	—	1,072	—

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	14	16	—	—
18年9月中間期	11	17	—	—
19年3月期	21	39	—	—

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 — 百万円 18年9月中間期 — 百万円 19年3月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
19年9月中間期	42,143	—	23,680	—	56.0	470	78	
18年9月中間期	39,794	—	22,540	—	56.5	448	33	
19年3月期	41,457	—	23,310	—	56.1	463	56	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 23,605百万円 18年9月中間期 22,491百万円 19年3月期 23,249百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
19年9月中間期	2,067	—	△1,348	—	△107	—	2,321	—
18年9月中間期	863	—	△1,960	—	514	—	1,736	—
19年3月期	2,404	—	△3,922	—	783	—	1,638	—

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	中間期末		期末		年間
(基準日)	円	銭	円	銭	円 銭
19年3月期	—	—	5	00	5 00
20年3月期(実績)	—	—	—	—	5 00
20年3月期(予想)	—	—	5	00	—

### 3. 20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	32,900	8.4	1,900	20.3	1,900	19.7	1,100	2.5	21	94

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、14ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

19年9月中間期 51,428,828株 18年9月中間期 51,428,828株 19年3月期 51,428,828株

② 期末自己株式数

19年9月中間期 1,288,248株 18年9月中間期 1,262,056株 19年3月期 1,274,093株

(注) 1株当たり中間(当期)純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、23ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 19年9月中間期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	14,254	8.8	1,056	52.1	1,131	56.6	657	41.1
18年9月中間期	13,103	7.4	695	△23.5	722	△20.8	466	△6.6
19年3月期	27,103	—	1,330	—	1,404	—	946	—

	1株当たり中間(当期)純利益	
	円	銭
19年9月中間期	13	11
18年9月中間期	9	29
19年3月期	18	86

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年9月中間期	39,717	22,632	57.0	451	37
18年9月中間期	37,804	21,712	57.4	432	80
19年3月期	39,096	22,393	57.3	446	50

(参考) 自己資本 19年9月中間期 22,632百万円 18年9月中間期 21,712百万円 19年3月期 22,393百万円

2. 20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	29,300	8.1	1,800	35.2	1,800	28.2	1,000	5.7	19	94

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の4ページをご参照ください。

## 1 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当中間期におけるわが国の経済は、企業収益の改善や民間設備投資の増加等により、景気は引き続き緩やかな回復基調を維持いたしました。サブプライムローン問題の影響による米国経済の減速懸念などもあり、先行きに対する不透明感は払拭しきれない状況で推移いたしました。

化学工業界におきましては、需要は堅調でありましたが、原燃料価格は引き続き高水準で推移し、経営環境は依然として厳しい状況にありました。

このような環境下において、当社グループは機能性製品を中心に積極的な販売活動を展開するとともに、事業活動全般にわたる効率化・合理化を図るなど業績向上にグループ一丸となって取り組みました。その結果、当中間期の業績につきましては、連結売上高は161億4千6百万円（前年同期比9.9%増）、連結営業利益は11億4千8百万円（前年同期比36.1%増）、連結経常利益は12億4百万円（前年同期比41.1%増）、連結中間純利益は7億1千万円（前年同期比26.6%増）となりました。

当中間期のセグメント別の概況は次のとおりであります。（添付資料の18ページ「セグメント情報」をご参照ください）

#### 酸化チタン関連事業

主力製品の酸化チタンは、国内は建築塗料向けが低調でありましたが、インキ及び触媒等向けが好調で販売数量、売上高ともに増加いたしました。輸出はアジア地域を中心に引き合いは旺盛でありましたが、在庫繰りから販売数量は減少いたしました。

微粒子酸化チタンは、今夏の猛暑の影響で日焼け止め化粧品向けが欧州地域を中心に極めて好調に推移し、販売数量、売上高ともに大幅に増加いたしました。また、表面処理製品も化粧品・工業用向けが引き続き好調に推移いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は95億9千万円（前年同期比7.6%増）となりました。

#### その他化学品事業

界面活性剤は、販売数量は前年同期並みに推移いたしました。原料価格の上昇分に見合う販売価格は正により売上高は増加いたしました。海外の連結子会社は、国内・輸出とも好調で販売数量、売上高ともに前年同期を上回りました。

硫酸は、販売数量は前年同期並みでありましたが、値上げ効果もあり売上高は増加いたしました。

無公害防錆顔料は脱クロム、脱鉛の動きが活発となり、欧米向けを中心に販売数量が増加したこと、更に原料価格上昇分の販売価格への転嫁により、売上高は前年同期を上回りました。

導電性高分子酸化重合剤は、パソコン、AV機器に使用される高機能性コンデンサ用途向けが好調で、販売数量、売上高ともに大幅に増加いたしました。

電池セパレータは、ニッケル水素二次電池向けがニッケルの高騰による在庫調整の影響を受け、売上高は減少いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は56億6千4百万円（前年同期比15.3%増）となりました。

#### その他事業

倉庫業は、保管量の減少により売上高は減少いたしました。

エレクトロ・セラミックス製品は、医療用向けを中心に順調に推移いたしました。

以上の結果、当事業の売上高は8億9千2百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

(通期の見通し)

米国サブプライムローン問題、上昇を続ける原油価格等、世界経済への不安要因から、今後の国内景気は依然として予断を許さない状況にあります。

当社グループを取りまく事業環境は次のとおりであります。

・酸化チタン関連事業

酸化チタンに関しましては、高水準が続く原燃料価格、国際的企業との厳しい価格競争など、収益環境は依然として厳しいものと予想されます。

微粒子酸化チタン、表面処理製品は、化粧品用につきましては紫外線対策への関心の高まり、工業用につきましてはカラーコピー機の普及などにより、国内外ともに更なる市場拡大が予想されます。

・その他化学品事業

界面活性剤に関しましては、厳しい価格競争、原材料価格の更なる上昇懸念など、収益環境は依然厳しいものと予想されます。

通期の連結業績につきましては、現時点で連結売上高329億円、連結営業利益19億円、連結経常利益19億円、連結当期純利益11億円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析（キャッシュ・フローの状況）

当中間期における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ5億8千4百万円増加し、23億2千1百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間期は、前年同期に比べ12億4百万円収入増加し、20億6千7百万円の収入となりました。主な要因は、売上債権の増加額の減少10億8千7百万円などであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間期は、前年同期に比べ6億1千2百万円支出減少し、13億4千8百万円の支出となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出の減少6億6千2百万円などであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間期は、前年同期に比べ6億2千1百万円支出減少し、1億7百万円の支出となりました。主な要因は、短期借入額の減少5億8千3百万円などであります。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成19年9月 中間期
自己資本比率	58.9	58.1	57.5	56.1	56.0
時価ベースの自己資本比率	56.5	48.5	52.7	40.6	41.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.5	1.9	2.7	3.0	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ	22.6	28.1	18.4	18.8	23.8

（注） 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※ キャッシュ・フロー対有利子負債比率の中間期における計算は、営業キャッシュ・フローを年額に換算するため、2倍しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は基本的に株主に対する安定配当の維持を重要事項と考えております。一方、将来の事業展開を見越した内部留保についても企業にとり重要なことと認識しており、業績に照らしこれらを総合的に判断して配当を実施することを基本方針としております。

当期の配当につきましては、中間配当は見送らせていただきますが、期末配当につきましては、1株当たり5円とさせていただきます予定であります。

内部留保資金につきましては、高付加価値分野への研究開発・設備投資に充当し、高収益体質の強化を図ってまいります。

2 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成19年6月29日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略いたします。

3 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

(2) 中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題

上記につきましては、平成19年3月期決算短信（平成19年5月18日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略いたします。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ（決算報告ページ））

[http://www.tayca.co.jp/frame/f\\_03.html](http://www.tayca.co.jp/frame/f_03.html)

（東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

4 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)		
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金			1,815		2,400		1,717	
2 受取手形及び売掛金	※2 ※4		9,378		10,241		10,228	
3 有価証券			2		21		15	
4 たな卸資産			5,404		6,585		5,876	
5 繰延税金資産			174		243		183	
6 その他			161		138		276	
流動資産合計			16,936	42.6	19,630	46.6	18,299	44.1
II 固定資産								
(1) 有形固定資産	※1 ※2							
1 建物及び構築物		4,761		4,710		4,794		
2 機械装置及び 運搬具		7,137		6,910		7,415		
3 土地		1,299		1,348		1,322		
4 建設仮勘定		388		259		78		
5 その他		595	14,182	542	13,771	569	14,181	
(2) 無形固定資産			30		55		29	
(3) 投資その他の資産								
1 投資有価証券	※2	7,791		7,871		8,123		
2 長期前払費用		401		388		394		
3 繰延税金資産		55		56		59		
4 その他		395	8,644	370	8,686	370	8,947	
固定資産合計			22,858	57.4	22,513	53.4	23,158	55.9
資産合計			39,794	100.0	42,143	100.0	41,457	100.0

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形及び買掛金	※4	3,819		4,910		4,669	
2 短期借入金	※2	3,687		3,444		2,530	
3 未払法人税等		262		541		400	
4 賞与引当金		314		367		310	
5 役員賞与引当金		4		4		4	
6 その他		3,041		2,205		2,444	
流動負債合計		11,129	28.0	11,473	27.2	10,360	25.0
II 固定負債							
1 長期借入金	※2	3,146		3,811		4,577	
2 繰延税金負債		1,030		985		1,115	
3 退職給付引当金		1,778		2,002		1,903	
4 役員退職慰労引当金		168		190		189	
固定負債合計		6,124	15.4	6,990	16.6	7,786	18.8
負債合計		17,253	43.4	18,463	43.8	18,146	43.8
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		9,855		9,855		9,855	
2 資本剰余金		6,767		6,767		6,767	
3 利益剰余金		3,472		4,444		3,985	
4 自己株式		△407		△416		△411	
株主資本合計		19,688	49.5	20,651	49.0	20,197	48.7
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券 評価差額金		2,794		2,836		2,997	
2 為替換算調整勘定		8		117		55	
評価・換算差額等 合計		2,802	7.0	2,953	7.0	3,052	7.4
III 少数株主持分		49	0.1	75	0.2	61	0.1
純資産合計		22,540	56.6	23,680	56.2	23,310	56.2
負債純資産合計		39,794	100.0	42,143	100.0	41,457	100.0



(2) 中間連結損益計算書

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)				
		金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)			
I 売上高			14,692	100.0		16,146	100.0	30,351	100.0	
II 売上原価			11,590	78.9		12,666	78.4	24,264	79.9	
売上総利益			3,101	21.1		3,480	21.6	6,086	20.1	
III 販売費及び一般管理費										
1 保管発送諸費		830			879		1,659			
2 役員報酬		112			118		242			
3 給料手当		300			286		670			
4 賞与引当金繰入額		72			84		66			
5 役員賞与引当金繰入額		4			4		4			
6 退職給付費用		28			30		57			
7 役員退職慰労引当金繰入額		21			18		42			
8 福利厚生費		66			67		144			
9 賃借料及び保険料		81			82		160			
10 減価償却費		21			17		41			
11 研究開発費		382			420		761			
12 その他		333	2,257	15.4	321	2,332	14.5	656	4,508	14.9
営業利益			843	5.7		1,148	7.1		1,578	5.2
IV 営業外収益										
1 受取利息及び配当金		71			85		107			
2 不動産賃貸料		13			12		26			
3 材料売却益		12			19		—			
4 違約賠償金		—			20		—			
5 その他		55	153	1.0	39	177	1.2	154	288	1.0
V 営業外費用										
1 支払利息		66			85		144			
2 不動産賃借料		12			11		24			
3 たな卸資産評価損		8			—		16			
4 たな卸資産廃棄損		—			8		32			
5 その他		56	143	0.9	16	121	0.8	61	280	1.0
経常利益			853	5.8		1,204	7.5		1,587	5.2
VI 特別利益										
1 貸倒引当金戻入額		9			—		9			
2 投資有価証券売却益		—			0		12			
3 関係会社株式売却益		—			—		16			
4 熊山工場建設奨励金		—			—		151			
5 その他		—	9	0.0	1	1	—	189	0.7	
VII 特別損失										
1 固定資産除却損	※1	37			71		140			
2 その他投資売却損		2	39	0.2	2	73	0.5	2	143	0.5
税金等調整前中間(当期)純利益			823	5.6		1,132	7.0		1,633	5.4
法人税、住民税及び事業税		242			512		605			
法人税等調整額		15	257	1.8	△96	416	2.6	△56	548	1.9
少数株主利益			5	0.0		5	0.0		11	0.0
中間(当期)純利益			560	3.8		710	4.4		1,072	3.5

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	9,855	6,767	3,179	△403	19,398
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△250		△250
役員賞与			△16		△16
中間純利益			560		560
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(百万円)	—	△0	293	△3	290
平成18年9月30日残高(百万円)	9,855	6,767	3,472	△407	19,688

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(百万円)	3,553	△2	3,550	41	22,991
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△250
役員賞与					△16
中間純利益					560
自己株式の取得					△3
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△759	11	△747	7	△740
中間連結会計期間中の変動額合計(百万円)	△759	11	△747	7	△450
平成18年9月30日残高(百万円)	2,794	8	2,802	49	22,540

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	9,855	6,767	3,985	△411	20,197
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△250		△250
中間純利益			710		710
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(百万円)	—	△0	459	△4	454
平成19年9月30日残高(百万円)	9,855	6,767	4,444	△416	20,651

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	其他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高(百万円)	2,997	55	3,052	61	23,310
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△250
中間純利益					710
自己株式の取得					△5
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△161	62	△98	13	△84
中間連結会計期間中の変動額合計(百万円)	△161	62	△98	13	369
平成19年9月30日残高(百万円)	2,836	117	2,953	75	23,680

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	9,855	6,767	3,179	△403	19,398
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△250		△250
役員賞与			△16		△16
当期純利益			1,072		1,072
自己株式の取得				△7	△7
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	—	△0	805	△7	798
平成19年3月31日残高(百万円)	9,855	6,767	3,985	△411	20,197

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高(百万円)	3,553	△2	3,550	41	22,991
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△250
役員賞与					△16
当期純利益					1,072
自己株式の取得					△7
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△556	58	△498	19	△478
連結会計年度中の変動額合計(百万円)	△556	58	△498	19	319
平成19年3月31日残高(百万円)	2,997	55	3,052	61	23,310

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		前中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)
区分	注記 番号	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 税金等調整前中間(当期)純利益		823	1,132	1,633
2 減価償却費		959	1,242	2,238
3 受取利息及び受取配当金		△71	△85	△107
4 支払利息		66	85	144
5 売上債権の増加額		△1,099	△12	△1,949
6 たな卸資産の増減額(△増加)		429	△708	△42
7 仕入債務の増加額		47	241	897
8 その他		207	546	351
小計		1,362	2,441	3,164
9 利息及び配当金の受取額		71	85	107
10 利息の支払額		△56	△87	△127
11 法人税等の支払額		△514	△372	△739
営業活動によるキャッシュ・フロー		863	2,067	2,404
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 有形固定資産の取得による支出		△1,918	△1,256	△3,896
2 投資有価証券の取得による支出		△8	△7	△15
3 投資有価証券の売却による収入		—	0	58
4 その他		△33	△85	△67
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,960	△1,348	△3,922
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 短期借入金純増減額(△減少)		1,715	1,131	△13
2 長期借入れによる収入		—	80	3,000
3 長期借入金の返済による支出		△946	△1,063	△1,944
4 自己株式の取得による支出		△3	△5	△7
5 自己株式の売却による収入		0	0	0
6 配当金の支払額		△250	△250	△250
財務活動によるキャッシュ・フロー		514	△107	783
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		13	70	66
V 現金及び現金同等物の増減額(△減少)		△569	682	△667
VI 現金及び現金同等物の期首残高		2,305	1,638	2,305
VII 現金及び現金同等物の中間期末(期末) 残高		1,736	2,321	1,638

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法	① たな卸資産 移動平均法による 原価法	① たな卸資産 移動平均法による 原価法 (貸借対照表価額は 収益性の低下に基づ く簿価切下げの方法 により算定)	① たな卸資産 移動平均法による 原価法

上記以外については、最近の半期報告書（平成18年12月22日提出）における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(6) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が平成20年3月31日以前に開始する連結会計年度に係る連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準を適用しております。

これにより、営業利益は79百万円、経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ55百万円減少しております。

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間から、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

(追加情報)

当中間連結会計期間から、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益は、それぞれ97百万円減少しております。

(7) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額 42,668百万円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額 44,114百万円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額 43,397百万円</p>
<p>※2 担保資産 工場財団抵当分 建物 2,340百万円 構築物 895 〃 機械装置 6,057 〃 土地 414 〃 計 9,708百万円</p>	<p>※2 担保資産 工場財団抵当分 建物 2,282百万円 構築物 863 〃 機械装置 5,849 〃 土地 414 〃 計 9,410百万円</p>	<p>※2 担保資産 工場財団抵当分 建物 2,328百万円 構築物 897 〃 機械装置 6,342 〃 土地 414 〃 計 9,983百万円</p>
<p>上記の資産に対応する債務額 長期借入金 4,023百万円 (うち1年以内返済予定額 1,452百万円)</p>	<p>上記の資産に対応する債務額 長期借入金 5,136百万円 (うち1年以内返済予定額 1,797百万円)</p>	<p>上記の資産に対応する債務額 長期借入金 6,067百万円 (うち1年以内返済予定額 1,957百万円)</p>
<p>工場財団抵当分以外 受取手形 339百万円 投資有価証券 876 〃 建物 361 〃 土地 99 〃 計 1,677百万円</p>	<p>工場財団抵当分以外 受取手形 300百万円 投資有価証券 864 〃 建物 331 〃 土地 99 〃 計 1,595百万円</p>	<p>工場財団抵当分以外 受取手形 300百万円 投資有価証券 987 〃 建物 348 〃 土地 99 〃 計 1,735百万円</p>
<p>上記の資産に対応する債務額 長期借入金 1,399百万円 (うち1年以内返済予定額 549百万円) ただし、上記の債務額のうち935百万円については工場財団を設定しております。</p>	<p>上記の資産に対応する債務額 長期借入金 1,732百万円 (うち1年以内返済予定額 576百万円) ただし、上記の債務額のうち1,308百万円については工場財団を設定しております。</p>	<p>上記の資産に対応する債務額 長期借入金 2,048百万円 (うち1年以内返済予定額 636百万円) ただし、上記の債務額のうち1,564百万円については工場財団を設定しております。</p>
<p>3 偶発債務 連結子会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。 PTN CHEMICALS Co., Ltd. 69百万円</p>	<p>3 偶発債務 連結子会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。 PTN CHEMICALS Co., Ltd. 68百万円</p>	<p>3 偶発債務 連結子会社以外の会社の金融機関からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。 PTN CHEMICALS Co., Ltd. 69百万円</p>
<p>※4 中間連結会計期間末日の満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。 受取手形 392百万円 支払手形 20百万円</p>	<p>※4 中間連結会計期間末日の満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。 受取手形 366百万円 支払手形 22百万円</p>	<p>※4 連結会計年度末日の満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当連結会計年度末日は金融機関の休日であったため、次の満期手形が当連結会計年度末日の残高に含まれております。 受取手形 455百万円 支払手形 19百万円</p>

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
※1 固定資産除却損の内訳	※1 固定資産除却損の内訳	※1 固定資産除却損の内訳
機械装置 9百万円	機械装置 35百万円	機械装置 66百万円
その他 5 "	その他 18 "	その他 11 "
撤去費用 22 "	撤去費用 17 "	撤去費用 63 "
計 37百万円	計 71百万円	計 140百万円

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

1 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度 末株式数 (千株)	当中間連結会計期間 増加株式数 (千株)	当中間連結会計期間 減少株式数 (千株)	当中間連結会計期間 末株式数 (千株)
発行済株式				
普通株式	51,428	—	—	51,428
合計	51,428	—	—	51,428
自己株式				
普通株式	1,252	9	0	1,262
合計	1,252	9	0	1,262

(注) 1 普通株式の自己株式の株式数の増加は、単元未満株式の買取りによる取得であります。  
2 普通株式の自己株式の株式数の減少は、単元未満株式の買増しによる売却であります。

2 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年6月29日 定時株主総会	普通株式	250	5.0	平成18年3月31日	平成18年6月29日

当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

1 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度 末株式数 (千株)	当中間連結会計期間 増加株式数 (千株)	当中間連結会計期間 減少株式数 (千株)	当中間連結会計期間 末株式数 (千株)
発行済株式				
普通株式	51,428	—	—	51,428
合計	51,428	—	—	51,428
自己株式				
普通株式	1,274	14	0	1,288
合計	1,274	14	0	1,288

(注) 1 普通株式の自己株式の株式数の増加は、単元未満株式の買取りによる取得であります。  
2 普通株式の自己株式の株式数の減少は、単元未満株式の買増しによる売却であります。

2 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年6月28日 定時株主総会	普通株式	250	5.0	平成19年3月31日	平成19年6月29日



前連結会計年度（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

1 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度 末株式数（千株）	当連結会計年度 増加株式数（千株）	当連結会計年度 減少株式数（千株）	当連結会計年度末 株式数（千株）
発行済株式				
普通株式	51,428	—	—	51,428
合計	51,428	—	—	51,428
自己株式				
普通株式	1,252	22	0	1,274
合計	1,252	22	0	1,274

(注) 1 普通株式の自己株式の株式数の増加は、単元未満株式の買取りによる取得であります。  
2 普通株式の自己株式の株式数の減少は、単元未満株式の買増しによる売却であります。

2 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年6月29日 定時株主総会	普通株式	250	5.0	平成18年3月31日	平成18年6月29日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成19年6月28日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	250	5.0	平成19年3月31日	平成19年6月29日

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
現金及び現金同等物の中間決算日 残高と中間連結貸借対照表に掲記さ れている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の中間決算日 残高と中間連結貸借対照表に掲記さ れている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の決算日残高 と連結貸借対照表に掲記されている 科目の金額との関係
現金及び預金勘定 1,815百万円 有価証券勘定 2 "	現金及び預金勘定 2,400百万円 有価証券勘定 21 "	現金及び預金勘定 1,717百万円 有価証券勘定 15 "
計 1,818百万円	計 2,421百万円	計 1,733百万円
預入期間が3か月 を超える定期預金 △79 "	預入期間が3か月 を超える定期預金 △79 "	預入期間が3か月 を超える定期預金 △79 "
償還期間が3か月 を超える債券等 △2 "	償還期間が3か月 を超える債券等 △21 "	償還期間が3か月 を超える債券等 △15 "
現金及び 現金同等物 1,736百万円	現金及び 現金同等物 2,321百万円	現金及び 現金同等物 1,638百万円

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

	酸化チタン 関連事業 (百万円)	その他 化学品事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,908	4,910	872	14,692	—	14,692
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	422	1,881	1,007	3,311	(3,311)	—
計	9,331	6,792	1,879	18,003	(3,311)	14,692
営業費用	8,787	6,645	1,696	17,128	(3,280)	13,848
営業利益	543	147	183	874	(30)	843

(注) 1 事業の区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主な製品は次のとおりであります。

- (1) 酸化チタン関連事業……………酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品、光触媒用酸化チタン等
- (2) その他化学品事業……………界面活性剤、硫酸、低分子量芳香族スルホン酸、無公害防錆顔料、導電性高分子酸化重合剤、電池セパレータ等
- (3) その他事業……………倉庫業及びエレクトロ・セラミックス製造販売

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	酸化チタン 関連事業 (百万円)	その他 化学品事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	9,590	5,664	892	16,146	—	16,146
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	485	1,761	927	3,174	(3,174)	—
計	10,075	7,425	1,819	19,321	(3,174)	16,146
営業費用	9,295	7,158	1,739	18,194	(3,195)	14,998
営業利益	779	267	79	1,126	21	1,148

(注) 1 事業の区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主な製品は次のとおりであります。

- (1) 酸化チタン関連事業……………酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品、光触媒用酸化チタン等
- (2) その他化学品事業……………界面活性剤、硫酸、低分子量芳香族スルホン酸、無公害防錆顔料、導電性高分子酸化重合剤、電池セパレータ等
- (3) その他事業……………倉庫業及びエレクトロ・セラミックス製造販売

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	酸化チタン 関連事業 (百万円)	その他 化学品事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,310	10,219	1,821	30,351	—	30,351
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	947	3,545	2,129	6,621	(6,621)	—
計	19,258	13,764	3,950	36,973	(6,621)	30,351
営業費用	18,336	13,428	3,600	35,365	(6,593)	28,772
営業利益	921	335	349	1,607	(28)	1,578

(注) 1 事業の区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分に属する主な製品は次のとおりであります。

- (1) 酸化チタン関連事業……………酸化チタン、微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品、光触媒用酸化チタン等
- (2) その他化学品事業……………界面活性剤、硫酸、低分子量芳香族スルホン酸、無公害防錆顔料、導電性高分子酸化重合剤、電池セパレータ等
- (3) その他事業……………倉庫業及びエレクトロ・セラミックス製造販売

2 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間、当中間連結会計期間及び前連結会計年度の本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、記載を省略しております。

3 海外売上高

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

	台湾	東南アジア	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	293	1,175	320	1,141	2,931
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	14,692
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	2.0	8.0	2.2	7.8	20.0

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア……マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、シンガポール等

(2) その他の地域……ドイツ、イギリス、インド、イラン等

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	台湾	東南アジア	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	176	1,510	320	1,742	3,750
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	16,146
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	1.1	9.4	2.0	10.7	23.2

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア……マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、シンガポール等

(2) その他の地域……ドイツ、イギリス、インド、イラン等

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	台湾	東南アジア	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	481	2,641	672	2,616	6,411
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	30,351
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	1.6	8.7	2.2	8.6	21.1

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア……マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、シンガポール等

(2) その他の地域……ドイツ、イギリス、インド、イラン等

(有価証券関係)

前中間連結会計期間末(平成18年9月30日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

種類	取得原価 (百万円)	中間連結貸借 対照表計上額 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 株式	2,400	7,000	4,600
(2) 債券	76	76	0
計	2,476	7,076	4,600

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。なお、当  
中間連結会計期間においては減損処理をおこなっておりません。

2 時価評価されていない主な有価証券

区分	中間連結貸借対照表計上額 (百万円)
その他有価証券	
非上場株式	718

当中間連結会計期間末(平成19年9月30日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

種類	取得原価 (百万円)	中間連結貸借 対照表計上額 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 株式	2,406	7,101	4,694
(2) 債券	73	73	0
計	2,480	7,175	4,694

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。なお、時  
価が取得原価に比べ50%以上下落している株式については減損処理  
を行い、30~50%程度下落した場合には、回復可能性等を考慮して  
必要と認められた額について減損処理を行っております。

2 時価評価されていない主な有価証券

区分	中間連結貸借対照表計上額 (百万円)
その他有価証券	
非上場株式	718

前連結会計年度末(平成19年3月31日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

種類	取得原価 (百万円)	連結貸借 対照表計上額 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 株式	2,399	7,347	4,947
(2) 債券	74	74	0
計	2,474	7,421	4,947

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。なお、時価が取得原価に比べ50%以上下落している株式については減損処理を行い、30~50%程度下落した場合には、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

2 時価評価されていない主な有価証券

区分	連結貸借対照表計上額 (百万円)
その他有価証券	
非上場株式	718

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1 1株当たり純資産額 448.33円	1 1株当たり純資産額 470.78円	1 1株当たり純資産額 463.56円
2 1株当たり 中間純利益 11.17円	2 1株当たり 中間純利益 14.16円	2 1株当たり 当期純利益 21.39円
なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益については、潜在株式が ないため、記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益については、潜在株式が ないため、記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式が ないため、記載していません。

(注) 算定上の基礎

1 1株当たりの純資産額

	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	22,540	23,680	23,310
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	49	75	61
(うち少数株主持分)	(49)	(75)	(61)
普通株式に係る純資産額(百万円)	22,491	23,605	23,249
普通株式の発行済株式数(千株)	51,428	51,428	51,428
普通株式の自己株式数(千株)	1,262	1,288	1,274
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式数(千株)	50,166	50,140	50,154

2 1株当たり中間(当期)純利益

	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
中間(当期)純利益(百万円)	560	710	1,072
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純利益 (百万円)	560	710	1,072
期中平均株式数(千株)	50,171	50,146	50,165

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

リース取引、デリバティブ取引等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

(その他)

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
酸化チタン関連事業	10,869	+17.6
その他化学品事業	5,050	+25.7
その他事業	321	+17.6
合計	16,241	+20.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 商品の仕入実績

当中間連結会計期間における商品の仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	仕入高(百万円)	前年同期比(%)
酸化チタン関連事業	18	+14.7
その他化学品事業	636	+4.9
合計	655	+5.2

(注) 1 金額は、仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当社グループでは受注生産は行っておりません。

(4) 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
酸化チタン関連事業	9,590	+7.6
その他化学品事業	5,664	+15.3
その他事業	892	+2.3
合計	16,146	+9.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。



5 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	1,237		1,682		1,013	
2 受取手形	1,513		1,378		1,598	
3 売掛金	7,271		8,396		8,075	
4 有価証券	2		21		15	
5 たな卸資産	5,323		6,414		5,694	
6 繰延税金資産	168		238		176	
7 その他	265		134		281	
流動資産合計	15,783	41.8	18,266	46.0	16,855	43.1
II 固定資産						
(1) 有形固定資産						
1 建物	3,065		2,999		3,064	
2 機械及び装置	6,811		6,501		7,070	
3 土地	935		935		935	
4 建設仮勘定	394		227		74	
5 その他	1,588		1,503		1,577	
有形固定資産合計	12,796		12,168		12,722	
(2) 無形固定資産	24		52		25	
(3) 投資その他の資産						
1 投資有価証券	7,752		7,830		8,087	
2 その他	1,448		1,399		1,405	
投資その他の資産 合計	9,200		9,229		9,493	
固定資産合計	22,020	58.2	21,450	54.0	22,240	56.9
資産合計	37,804	100.0	39,717	100.0	39,096	100.0

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)			
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		
(負債の部)								
I 流動負債								
1 支払手形	777		789		766			
2 買掛金	2,671		3,603		3,150			
3 短期借入金	3,325		2,988		2,073			
4 未払法人税等	209		522		348			
5 賞与引当金	305		355		298			
6 役員賞与引当金	4		4		4			
7 その他	2,998		2,068		2,457			
流動負債合計		10,291	27.3		10,332	26.0	9,098	23.3
II 固定負債								
1 長期借入金	2,858		3,609		4,431			
2 繰延税金負債	1,024		977		1,112			
3 退職給付引当金	1,755		1,977		1,879			
4 役員退職慰労引当金	161		187		179			
固定負債合計		5,800	15.3		6,752	17.0	7,603	19.4
負債合計		16,091	42.6		17,085	43.0	16,702	42.7

区分	前中間会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間会計期間末 (平成19年9月30日)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(純資産の部)						
I 株主資本						
(1) 資本金	9,855		9,855		9,855	
(2) 資本剰余金						
1 資本準備金	2,467		2,467		2,467	
2 その他資本剰余金	4,299		4,299		4,299	
資本剰余金合計	6,767		6,767		6,767	
(3) 利益剰余金						
その他利益剰余金						
別途積立金	1,900		2,600		1,900	
繰越利益剰余金	811		998		1,291	
利益剰余金合計	2,711		3,598		3,191	
(4) 自己株式	△407		△416		△411	
株主資本合計	18,928	50.1	19,806	49.9	19,404	49.6
II 評価・換算差額等						
その他有価証券 評価差額金	2,784		2,826		2,989	
評価・換算差額等 合計	2,784	7.3	2,826	7.1	2,989	7.7
純資産合計	21,712	57.4	22,632	57.0	22,393	57.3
負債純資産合計	37,804	100.0	39,717	100.0	39,096	100.0

(2) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	13,103	100.0	14,254	100.0	27,103	100.0
II 売上原価	10,258	78.3	10,993	77.1	21,507	79.4
売上総利益	2,844	21.7	3,261	22.9	5,595	20.6
III 販売費及び一般管理費	2,149	16.4	2,204	15.5	4,265	15.7
営業利益	695	5.3	1,056	7.4	1,330	4.9
IV 営業外収益						
1 受取利息及び配当金	73		86		147	
2 不動産賃貸料	19		17		37	
3 材料売却益	12		19		20	
4 違約賠償金	—		20		—	
5 その他	45	1.1	35	1.2	97	1.1
V 営業外費用						
1 支払利息	54		74		119	
2 不動産賃借料	12		11		24	
3 たな卸資産評価損	8		—		16	
4 その他	49	0.9	19	0.7	68	0.8
経常利益	722	5.5	1,131	7.9	1,404	5.2
VI 特別利益						
1 過年度損益修正益	17		—		17	
2 投資有価証券売却益	—		0		12	
3 関係会社株式売却益	—		—		16	
4 熊山工場建設奨励金	—	0.1	—	0.0	151	0.7
VII 特別損失						
1 固定資産除却損	57		76		178	
2 その他投資売却損	2	0.4	2	0.5	0	0.7
税引前中間(当期) 純利益	680	5.2	1,052	7.4	1,422	5.2
法人税、住民税 及び事業税	189		500		516	
法人税等調整額	25	1.6	△104	2.8	△39	1.7
中間(当期)純利益	466	3.6	657	4.6	946	3.5

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金
平成18年3月31日残高(百万円)	9,855	2,467	4,300
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			
役員賞与			
中間純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			△0
別途積立金の積立			
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)			
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	—	—	△0
平成18年9月30日残高(百万円)	9,855	2,467	4,299

	株主資本			
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金			
	別途積立金	繰越利益剰余金		
平成18年3月31日残高(百万円)	1,300	1,211	△403	18,731
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当		△250		△250
役員賞与		△15		△15
中間純利益		466		466
自己株式の取得			△3	△3
自己株式の処分			0	0
別途積立金の積立	600	△600		—
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	600	△399	△3	196
平成18年9月30日残高(百万円)	1,900	811	△407	18,928

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
平成18年3月31日残高(百万円)	3,541	22,273
中間会計期間中の変動額		
剰余金の配当		△250
役員賞与		△15
中間純利益		466
自己株式の取得		△3
自己株式の処分		0
別途積立金の積立		—
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△757	△757
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	△757	△560
平成18年9月30日残高(百万円)	2,784	21,712

当中間会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金
平成19年3月31日残高(百万円)	9,855	2,467	4,299
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			
中間純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			△0
別途積立金の積立			
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)			
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	—	—	△0
平成19年9月30日残高(百万円)	9,855	2,467	4,299

	株主資本			
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金			
	別途積立金	繰越利益剰余金		
平成19年3月31日残高(百万円)	1,900	1,291	△411	19,404
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当		△250		△250
中間純利益		657		657
自己株式の取得			△5	△5
自己株式の処分			0	0
別途積立金の積立	700	△700		—
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	700	△293	△4	401
平成19年9月30日残高(百万円)	2,600	998	△416	19,806

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
平成19年3月31日残高(百万円)	2,989	22,393
中間会計期間中の変動額		
剰余金の配当		△250
中間純利益		657
自己株式の取得		△5
自己株式の処分		0
別途積立金の積立		—
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△163	△163
中間会計期間中の変動額合計(百万円)	△163	238
平成19年9月30日残高(百万円)	2,826	22,632

前事業年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金
平成18年3月31日残高(百万円)	9,855	2,467	4,300
事業年度中の変動額			
剰余金の配当			
役員賞与			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			△0
別途積立金の積立			
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)			
事業年度中の変動額合計(百万円)	—	—	△0
平成19年3月31日残高(百万円)	9,855	2,467	4,299

	株主資本			
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金			
	別途積立金	繰越利益剰余金		
平成18年3月31日残高(百万円)	1,300	1,211	△403	18,731
事業年度中の変動額				
剰余金の配当		△250		△250
役員賞与		△15		△15
当期純利益		946		946
自己株式の取得			△7	△7
自己株式の処分			0	0
別途積立金の積立	600	△600		—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)				
事業年度中の変動額合計(百万円)	600	80	△7	672
平成19年3月31日残高(百万円)	1,900	1,291	△411	19,404

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
平成18年3月31日残高(百万円)	3,541	22,273
事業年度中の変動額		
剰余金の配当		△250
役員賞与		△15
当期純利益		946
自己株式の取得		△7
自己株式の処分		0
別途積立金の積立		—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△552	△552
事業年度中の変動額合計(百万円)	△552	120
平成19年3月31日残高(百万円)	2,989	22,393